

横田基地所属C-130による部品紛失について（口頭要請メモ）

北関東防衛局横田防衛事務所から、平成25年7月30日（火）午後8時20分頃、訓練飛行を終えた横田基地所属のC-130輸送機が帰投後、操縦士が飛行後の定期点検を行ったところ、バッテリーを覆うアルミ製のカバーパネル（8インチ×12インチ）の紛失が判明したとの連絡を受けました。

現在、横田基地において紛失原因等を調査中とのことですが、人口が密集した市街地の近くで発生すれば人命に関わる惨事につながりかねません。

こうした事故の発生は極めて遺憾であり、飛行コース直下の住民はもとより、多くの近隣住民に不安を与えるものです。

今回の事故の発生に強く抗議するとともに、貴職におかれましてはこのような状況を十分認識され、下記のとおり対応するよう要請します。

記

- 1 今回の紛失事故について徹底した原因究明を行い、対策を講じること。
- 2 航空機の点検整備を強化するとともに、再発防止と安全確保の徹底を図ること。
- 3 以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

平成25年8月1日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

マーク R. オーガスト大佐 殿

北関東防衛局長 佐竹 基 殿

横田防衛事務所長 加藤 仁志 殿

横田基地周辺市町基地対策連絡会構成市町長

立川市長	清水庄平
昭島市長	北川穰一
福生市長	加藤育男
武蔵村山市長	藤野勝
羽村市長	並木心
瑞穂町長	石塚幸右衛門

幹事 昭島市長 北川穰一